

近年、全国的に子供を狙った凶悪犯罪が増えてきました。またそれと並行して地域住民による防犯活動、見守りも強化されるようになってきました。鵜沼学区内でも自治会の防犯担当の方々が毎週火曜日の下校時に通学路の見回りをして下さっていたり、毎朝、通学路のどこかで、おはようボランティアさんが子供達と挨拶を交わしながら見守ってくれています。KFPも三校の連携を深め、活動もより盛んになってきました。

藤沢市では子供に関わるものも含め犯罪数は減少傾向ですが、それでも学区内で2ヶ月に1~2回程度、露出者、痴漢、怪しい声掛けなどが発生しています。また自転車の窃盗、万引きに関してはあまり減少していません。これらの中には未成年による犯行もあります。

犯罪を起こさせない環境作り、犯罪に巻き込まれない対策、また非行から犯罪に繋げない教育も大事かと思えます。そこで今回は防犯対策をいくつかご紹介致します。

### 身の回りの危ない場所を知る

鵜沼小の校外委員会とKFPは11月に地域防犯マップ作成講習会を受講しました。この講習会は犯罪社会学者の小宮信夫氏が考案したもので、指導者と共に4~5名のグループで町中を歩き、犯罪が起こりそうな場所を確認したり、写真を撮ったり、地域の人たちからインタビューなどを行ったりして、それらをもとに地図を作成、発表し、防犯意識を高めるといふものです。

自動車や自転車では見過ごしてしまう危険な場所、普段何気なく歩いている道をゆっくり辺りを観察しながらフィールドワークしました。空き地や空家などに好奇心旺盛な子供達は入り込む事があります。また、大人には見えても子供の目線では見えない場所。そんな場所は鵜沼にも多くあります。入りやすく、外から見えにくい場所は特に犯罪が発生しやすいとの事です。また、近年は住宅が増えましたが、時間帯によっては人通りが極端に少ないとか、行き止まりの道や垣根が高い、狭小道路が多数あるのも鵜沼の特徴です。痴漢やひったくりの多くはそのような場所で発生しています。このような視点で通学路や遊び場を中心にお子さんと一緒に歩いて見て下さい。



KFPと校長先生作成の地域安全マップ

### 犯罪が起こりやすい時間

子供にかかわる犯罪の起こりやすい時間は、下校時、放課後にあたる午後2~6時です。何人かのお友達と一緒に帰路に向かう途中、辻々で分かれて1人になった時が最も狙われやすいのです。犯罪者は後ろからその機会を窺って後をつけてきたり、待ち伏せているケースが殆どです。道草を食わないように一人になったら早く帰宅しましょう。また冬は日没時間が早いので、夕焼けこやけのチャイムが鳴ったら帰る事をお勧めします。また塾や習い事で夜帰宅する場合は、少し遠回りでも出来るだけ人通りが多い道を通るのも犯罪に巻き込まれない手段です。

### 犯罪事例(もしかしたらこんな事も//)

「お菓子をあげるから。」とか「お金をあげるからこっちにおいで…」という声掛けでは、子供達はだまされたいと思いますが、こんな声掛けならどうでしょう。少し奥まった月極駐車場。車の脇でしゃがみ込んでニコニコしながら「こっちに来てごらん、可愛い子猫がいるから…」動物好きの低学年の女の子ならうっかりだまされてしまうと思います。

繁華街に近い塾帰りの道端で「こんばんは、勉強お疲れさま、はい、アメをあげる。美味しいよ。」と手渡され、普通のアメかと思ってなめ続けているうちに気分がハイになってしまった。

別の日、同じ人に会い、つついもらってしまったが、「この前はタダであげたけど、今日は100円だよ。」アメの中にはドラッグが混入しており、次第に薬物依存に…。更には小遣い欲しさに親の財布からお金を失敬したり、本やゲームソフトを万引きして売るなど、犯罪に引き込まれる可能性もあります。

## 犯罪の情報収集

重大な犯罪はマスコミを通じて報道されますが、身近な軽犯罪は大分時間が経過してから噂で耳にします。噂は情報が歪んで流れる傾向にあり、正確性に欠けるだけでなく、誇大に伝わりがちです。最近では電子メールやインターネットでそのような犯罪情報を個々に入手する事ができるようになりました。そこで藤沢市内の犯罪情報について公示している防犯メールやサイトをご紹介します。

### 1. 藤沢市防犯対策システム

藤沢市内で発生した、ひったくり、空き巣、自動車荒らし、不審者情報など、市民、地元警察署や学校などの情報提供を受けて市民自治推進課などの公共機関から提供される信頼できる情報です。携帯電話から bh@fuji-anshin.net 宛に空メールを送り、返信されてきた「利用者登録開始」の内容に従って利用者基本登録を行って下さい。以後、犯罪情報が配信されます。

### 2. 神奈川県警 ビーガルくん 子ども安全メール

希望するエリア(藤沢警察署管内や藤沢北警察署管内など)での子どもに対する声かけ、不審者情報、ちかかん、公然わいせつ、脅迫、暴行、凶悪事件の発生、警察からのお知らせなどを携帯やパソコンに配信するシステムです。

携帯からの登録は

[https://www.kodomoanzen.police.pref.kanagawa.jp/p-gull\\_m/regist.aspx](https://www.kodomoanzen.police.pref.kanagawa.jp/p-gull_m/regist.aspx)

パソコンからの登録は

[https://www.kodomoanzen.police.pref.kanagawa.jp/p-gull\\_p/regist.aspx](https://www.kodomoanzen.police.pref.kanagawa.jp/p-gull_p/regist.aspx)

情報が欲しい地域を選んだ上で、Eメールアドレスを入力し登録して下さい。

お兄さんやお姉さんが市外の中、高等学校に通っている場合は登録先に該当地域を登録するとそちらの犯罪情報も入手出来ます。



ビーガルくん

### 3. 藤沢警察署ホームページ

藤沢警察署管内で発生した犯罪、事件、交通事故発生状況などに関して詳しい情報が得られます。但し防犯メールよりは記事の更新にタイムラグがあります。

[http://www.police.pref.kanagawa.jp/ps/66ps/66\\_idx.htm](http://www.police.pref.kanagawa.jp/ps/66ps/66_idx.htm)

## 犯罪に巻き込まれそうになったら

上記などを踏まえて、実際犯罪に巻き込まれそうになったらどうしますか？

例えば見知らぬ人から道を尋ねられたら、分かりませんかとか、大人の人に聞いて下さいとか言ってその場を離れましょう。絶えず襲いかかってきても、さっと逃げられるような距離を置きましょう。

また、捕まりそうになったら大声で「助けてー」と叫んだり、持っている防犯ブザーを鳴らしましょう。家が遠い場合は、こども110番の家やお友達の家などに駆け込み助けを求めて下さい。日頃からそのような家を確認しておく事も大事です。ストーカーなどにつけ回されているような感じがしたら、後ろを時折見て牽制し、危険を感じたら人気のある道の方に走るなりして通りがかりの人に助けを求めて下さい。こども110番の家の門扉を開けて入り、大きな声で「ただいま～」と言うのもストーカー行為をあきらめさせる手でもあります。またこのような事に遭ったら速やかに親や警察、学校やKFPに話すよう子供達に伝えて下さい。

防犯ブザーに関しては、特に入学したての時期、おもしろ半分に鳴らしている事が多く、助けを求めて鳴らしているのか、いたずらで鳴らしているのか分からず周囲の住民も関心が薄れがちとなります。むやみに鳴らさないようお子様に伝えて下さい。また、電池切れや壊れていないか点検をして下さい。ちなみに、今月15日からは安心みまもりステーション制度が開始され、市内コンビニエンスチェーン10社の店舗で防犯ブザーの無料貸出も行っています。

## 犯罪がおきにくい身近な環境作り

一般的な防犯対策の他に、まずは地域でのお互いの挨拶。「おはようございます。」「こんにちは。」「今日は寒いですね。」など通学中や家の周りで良く見かける人と挨拶を交わしましょう。ちょっとしたコミュニケーションは何かの時に助け合う気持ちを生みます。逆に犯罪者は地域住民からの声掛けを嫌う傾向にあります。

公園や道端に放置されたゴミ、落書き、放置自転車等はモラルを低下させ、まあいいかという見過ごし、悪い意味での心の緩みへと繋がり、犯罪が起きやすい環境となってしまいます。犯罪の機会を与えさせない事も身近に出来る対策の一つです。